**〔様式8〕患者ケースレポート、〔様式9〕血縁ドナーケースレポートの注意事項**

Ⅰ. 本委員会におけるHCTCの定義、**「造血幹細胞移植がおこなわれる過程の中で、ドナーの善意を生かしつつ、移植医療が円滑に行われるように移植医療関係者や関連機関との調整を行うとともに、患者やドナー及びそれぞれの家族の支援をおこない、倫理性の担保、リスクマネジメントにも貢献する専門職」**を満たす専門的活動を実践していることがわかるよう、**移植医療に携わる関係者との連携、調整活動や患者、ドナー個人、あるいは家族の支援活動、倫理、安全管理**に焦点を当ててレポートの作成をお願いします。

Ⅱ. ケースレポートの記載について

(1) 患者、血縁ドナーについて、**各3例**を認定取得後の経験事例から報告してください。

(2) 1事例につき、A4 で1枚としてください。書式は自由ですので、文字のフォントを変更しても構いません。

(3) 6事例のケースレポートに、1,２,３,４,５,６とケース番号を付けてください。

(4) 各ケースレポートに、テーマを記載してください。1事例1テーマで構いません。

6事例の内、4事例は「倫理調整」「チーム内の調整」「患者や家族の支援」「ドナーや家族の支援」を中心として記載してください。2事例のテーマは自由です。

(5)ケースレポートの内容は、それぞれの事例の特性がわかるよう、対象の背景、アセスメント、問題や支援の目的、支援内容について記載してください。

注 1) 記載にあたっては、誤字、脱字、略語表示などに留意してください。

注2) 事例の紹介にあたっては、個人情報保護に留意しつつ、年代、性別、家族構成、ドナーと患者の関係、　　　キーパーソン、職業などの家族背景・社会的背景、病名や病状、移植適応などの背景が理解できるように記載してください。個人情報の扱いについては、認定申請手続き説明書の「１４．個人情報について」に記載していますのでご確認ください。

〔様式8〕

**患者ケースレポート**申請者氏名

**ケース番号：　　　　【テーマ：　　　　　　　　　　　　　　　　】**

|  |
| --- |
|  |

〔様式9〕

**血縁ドナーケースレポート**申請者氏名

**ケース番号：　　　　【テーマ：　　　　　　　　　　　　　　】**

|  |
| --- |
|  |